

磐城時報

日刊 八廿夕
編輯人 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
電話 一四四
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊(日曜、祭日) 休刊

磐城銀行管財人が 相殺を否認す

川前村長外十八名を相手に 改めて貸金請求の訴訟

平町磐城銀行破産管財人漆畑、長野兩辯護士は二十七日平支部に石城郡川前村長佐藤三郎外十余名を相手取り相殺否認貸金請求訴訟を提起した、理由は同氏は創立準備中であつたが、いよいよ磐城銀行より最高五万圓最低三千圓、合計十五万圓の借入金行組合の指導機關たる郡單位のを有し乍ら同行が休業後預金通帳を拾得同様に買ひ受けそれによつて借金を相殺し不當なる利益を得たと言ふのであるが、本縣地方では磐城銀行のみでなく銀行が休業した際同様の相殺が盛んに行はれたのでこれが否認されれば影響が非常に甚大なので成行きを注目されてゐる。

石城養蠶組合 創立總會

新法による石城郡養蠶業組合で創立準備中であつたが、いよいよ磐城銀行より最高五万圓最低三千圓、合計十五万圓の借入金行組合の指導機關たる郡單位のを有し乍ら同行が休業後預金通帳を拾得同様に買ひ受けそれによつて借金を相殺し不當なる利益を得たと言ふのであるが、本縣地方では磐城銀行のみでなく銀行が休業した際同様の相殺が盛んに行はれたのでこれが否認されれば影響が非常に甚大なので成行きを注目されてゐる。

四倉町養魚市場で 組合と町が反目

野上課長の折衷案について けふ急施町會で協議

四倉漁港修築費の地元負擔金にしたが、町當局はあくまで魚市からまる四倉町並に同町漁業組合直管としその利益を以て之に合の紛糾につき野上課長充當し組合維持費四十萬の廻船は二十七日來町し同夜は組合側手數料の二分徴收を以てそれにと、二十七日は町當局とそれとを主張し、組合側はこれを見し負擔金十八萬五千圓の負擔金は町當局と折衷し市場の處分について兩者の意見を聴取町反對を主張してゐるので野

石城地方金融機關として 産業組合黄金時代

前年に比べ隔世の觀
そらく悪用の弊現はる

石城郡に於ける金融界は地元銀在組合數二十四、組合員數七千行が相次いで休業したため産業七百五十六名、出資總額八十二萬五千二百八十五圓、拂込濟出資金五十八萬九千四百七十九圓、銀行以上の活動をなすに至り貯金七十一萬六千三百九十八圓、産業組合石城郡會の調査によれば貸付金百三十二萬六千七百七十圓と、これを前年に比較平二十八日平區裁判所を視察し、石城郡會の調査によると現

政友、民政の五縣議 災害復舊の陳情

具休案を作つて出縣

過般の出水により石城郡下は縣復舊工事並に縣補助の促進を陳情すべく目下具休案を協議中であり近く縣に陳情する筈である

炭礦の滞納には 稅務署も持て余す

今月限りで鑛區差押 然し競賣しても賣れぬ

常磐地方大中十數炭礦を除くのが手をかへて納付促進をして外は需要期に差が、つても殆ど底底満足し得るものなく、換業不能に陥り休山同様の小炭今月末日を以てこれ等滞納者の礦積出す現状で實に悲惨な坑區を差押へ適當賣買する方針があるが、平稅務署の調査によるとる事になり目下準備中である同地方の試採稅一千七百四圓、従來の例を見るに坑區を十八圓、採掘稅四千三百八十六圓に賣しても殆ど買手がなく圓の滞納額があり當局では窮地有様であるだけに憂慮されてゐる炭礦とて秘策を講じ係官。

石城の政府買上米 應募者が殆んどない

二十八日まで僅か九百俵 利益があつても手數なため

石城地方に於ける政府買上米はが相當あるもの、如く察せられ地方の價格が一俵六圓五六十錢であるが、二十八日まで錦村が四十九圓十錢、四等米七圓三十錢で運十七俵を申し込ん來たのみで貸六十錢位を引いても十錢内外その他は應募者が皆無の模様で利益があるので當初は應募者ある、斯く應募難の原因は同地

明日歸朝 高木中佐

去る三月軍務を帯びて渡歐し英國から佛國、獨逸を經米國に亘つて軍事視察中であつた石城郡出身海軍中佐高木武雄氏は二十九日横濱入港の瀧田丸で歸朝する筈である。

商業補習教育協議 統計主任會

統計主任會は十月二日午前十時から平町區事務所を開く

浪曲名人揃ひで 大競演大會

今回平町一丁目に関東浪曲親睦會支部を設け之が紀念興行として来る三十日、卅一日の兩日樂館に於て斯界の名人一心亭辰雄師、木村派總裁木村重松師外大幹部揃ひで大競演會を開催の由層なしの各人尖幹部の顔揃へは未だ前例のない事で浪曲ファン連中は今回ばかりは熱狂するべからずと今から熱狂してゐる。

四倉消防組奉仕 二十年紀念

四倉消防組第三部では二十六日小頭長谷川好雄氏以下四十余名出動場内の用水堀の改修をなし

労働共済會

設立の準備

石城郡下の先業者は平町の二百四十名その他内郷、四倉、湯本、植田、小名濱地方に相當多數を占め平職業紹介所ではルンペン群の處分にもほと／＼困窮の有様であるが今までの例から冬期は一、二割の失業者が増加し平上水道擴張工事の完成によつても益々増加するの目下同所はこれが對策に腐心してゐるこれ等の救済には労働共済會を設立し大々的に救済しなければと設立準備中である。

社会事業講習

縣主催社会事業講習會は十一月九日から三日間平第一小學校に開く

体育大會参加者

四倉町に於て十一月三日舉行される町民大會の参加者は二十歳から五十歳までと決定した。

鼻の薬チクノール
平五 山野邊藥局

佐藤小頭辭職

消防組第五部小頭佐藤喜義氏は家事上辭職青木源四郎氏任命された。

木炭同業組合で

荷票貼付を

三郡の木炭が全國市場で好評を博しつつあるに拘はらず一方に於て生産運賃を付けないものがあるためこの弊風を一掃する事となり二十八日關係者に注意書を配布した。

松島漁業組合

カキ貝 御料 宣賣出し

カキフライ 金 廿五錢
スカキ 全
カキライス 全
カキなべ 金 四十錢

十月十七日ヨリ

御料理 一の井
仕出し 電一六七番

運動具と服装!!!

榮冠輝く品質
價格のファイインプレー

平驛前 マルカ運動具部
電話三十二番

外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

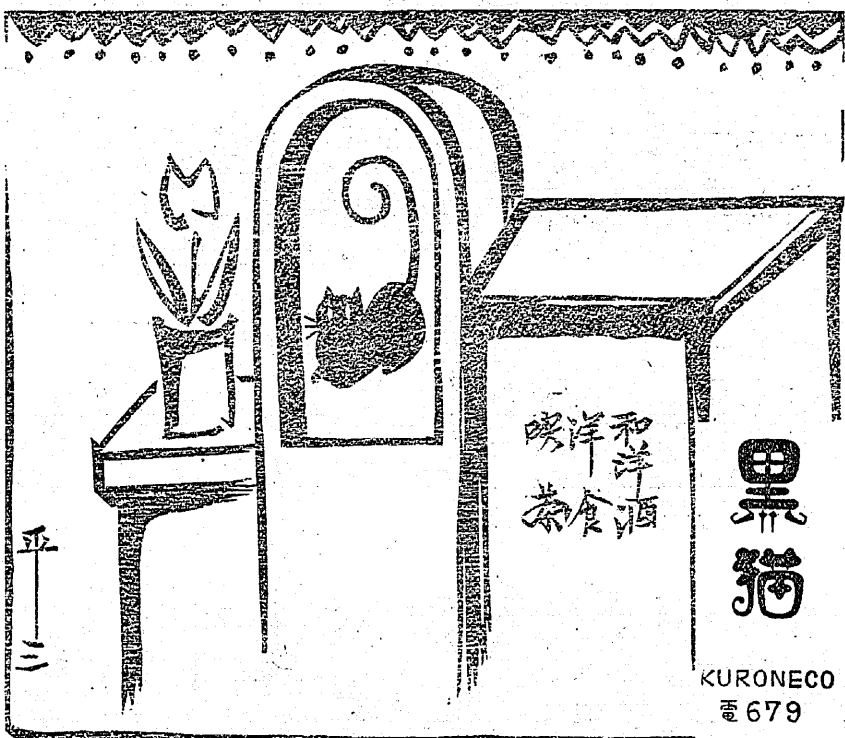
内科 小兒科 (入院應需)
花柳病科

藤沼醫院
平町紺屋町
電話平五〇七番

移轉廣告

十九日から左記場所に移轉從來通り營業仕候間倍舊の御引立を奉懇願候

平驛前(元福島モーター商會跡)
芳香園理髮器具店
電話六八〇番



黒猫

KURONECO
電話 679

和洋酒
洋食
喫茶

高久病院

平町田町(電話五一三番)

醫學士 高久 忠
新瀉醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊
内科 小兒科 外科 花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

耳鼻咽喉科 專 氣管食道科 門

病室完備...自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

醫院開業

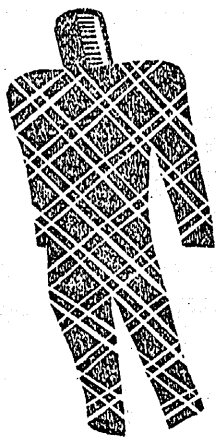
專門 產科 婦人科 小兒科
花柳病科
◎入院應需
◎午前宅診
◎午後往診

井坂醫院
平町田町(舊合津醫院跡)
電話五五九番

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「栗守酒」
朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は休眠の助力

栗守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電話四六二)

冬の洋服



御召卷の節となり
ました。
皆様の御氣に召す
品を豊富に取揃へ
て御座ひます。

細目サージ背廣 ¥12.00
ウラスデッド背廣 ¥11.00
黒サージ立襟 ¥5.30
オーパ ¥4.50

ふかや洋服店 平 二
電 203